



つながる心をカタチに ～日本まるごと「輪」になる「和」になる活動～

2011年3月11日、東日本大震災が発生しました。ニュースや新聞など多くのメディアから被災地の状況を耳にするなかで、「自分も被災地の方々の力になりたい、何か自分にできることはないのだろうか」「しかし、自分に何ができるのだろうか」と考えている方が大勢いらっしゃるのではないのでしょうか。

「輪っか和っかプロジェクト」とは、折り紙を縦に八等分した紙に「被災された方への応援メッセージ」を書き、輪になるようにつなげていくものです。子どもから高齢者、障がいのある方にも簡単にできて、みんなの力を合わせてカタチにできます。

つながった輪は、^注きずな館や仮設の集会所にて展示をし、被災された方に私たちの気持ちを継続的に伝えていきたいと思えます。また、レスキューストックヤード(RSY)事務所でも展示をし、名古屋の皆様にも見ていただけます。

現地での活動の様子や足湯の際のつぶやきなどのパネルをお貸しします。イベント等でお使いください。

注)「ボランティアきずな館」…RSYが活動の拠点を置いている宮城県七ヶ浜町に「今後の長期的な復興支援を見据えたボランティア活動の拠点」「被災された方とボランティアを繋ぐ交流スペース」等に活用することを目的に4/23にオープンしました！

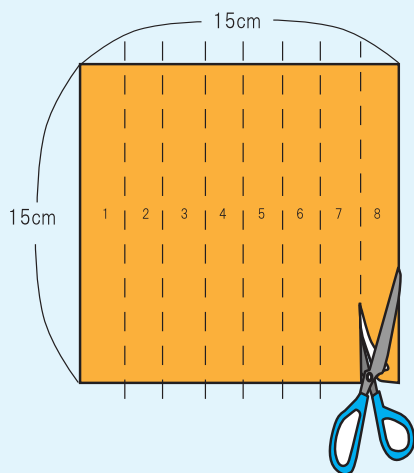
名古屋の輪っかを広げて、全国の和っかにつなげましょう！

このプロジェクトは、活動に賛同する広島県・三重・山口宇部・大分などの仲間とともにすすめていきます。(2011年6月9日現在)

NPO法人レスキューストックヤード：まごころプロジェクトチーム

①メッセージ(短冊)をあつめよう!!

折り紙を8等分の短冊にして、職場や家族、お友達にメッセージを書いていただいて下さい。

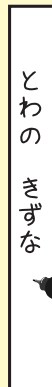


折り紙(15cm×15cm)を『8つの短冊』に切ります。



短冊の'片面(表面)'に『被災された方(地域)への応援メッセージ』を書きます。

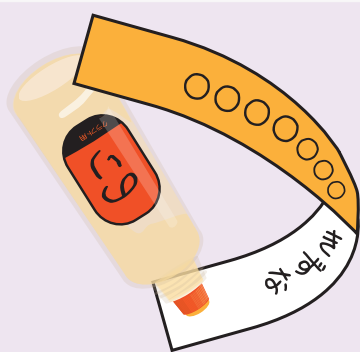
※短冊の上の部分に2cmくらいのスペースをとるのがポイントです。



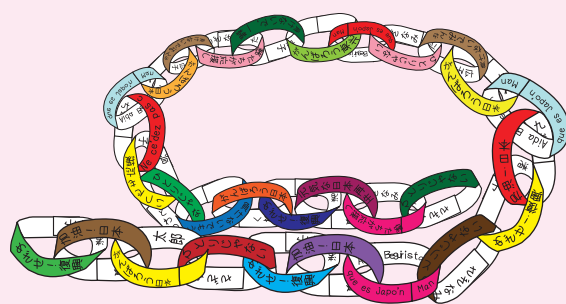
短冊の残りの面(裏面)に『あなたのなまえ』を書きます。
※なまえは「ひらがな」「カタカナ」「漢字」「英字」なんでもOKです。

②集まった短冊(思い)を輪っかにしよう!!

メッセージを書かれた短冊をつなげて輪っかにします。完成した輪っかが崩れないように下記まで郵送または直接届けてください。事前に大体の長さを下記までご連絡ください。



短冊の端に'のり'をつけ、輪になるようにします。



輪と輪を“100(あくまで目安です)”つなげます。

♥ 送り先(届け先) 461-0001名古屋市東区泉1-13-34 名建協2階

特定非営利活動法人レスキューストックヤード

TEL : 052-253-7550 FAX : 052-253-7552

mail : info@rsy-nagoya.com

web: <http://www.rsynagoya.com>

材料費、また材料の手配はみなさまでご準備をお願いします。送料、今後の展開への資金として1輪っか10円の寄付をいただけると幸いです。(その場合、お振込み方法(郵便振替、銀行振込、手渡し)をご連絡ください。)

みなさまのお気持ちを輪っかに込めて被災された方々へにお届けしましょう。